

# 「北海道SDGs推進ビジョン(仮称)」の策定について

## 1 ビジョンの基本的な考え方

### SDGs推進の必要性

- ・2015年に国連で採択されたSDGsは国際社会全体の目標
- ・国はSDGsの推進は地方創生に資するものであり、その達成に向けた取組は重要と位置付け
- ・道でも北海道命名150年を節目に、今後の持続可能な地域づくりにSDGs推進が必要

### ビジョン策定の必要性

- ・SDGsの推進には、広範なステークホルダーの連携した取組が不可欠
- ・SDGsへの道民理解が広がり、SDGsの主流化や連携・協働した取組が推進されるよう、共通の考え方を示すことが必要

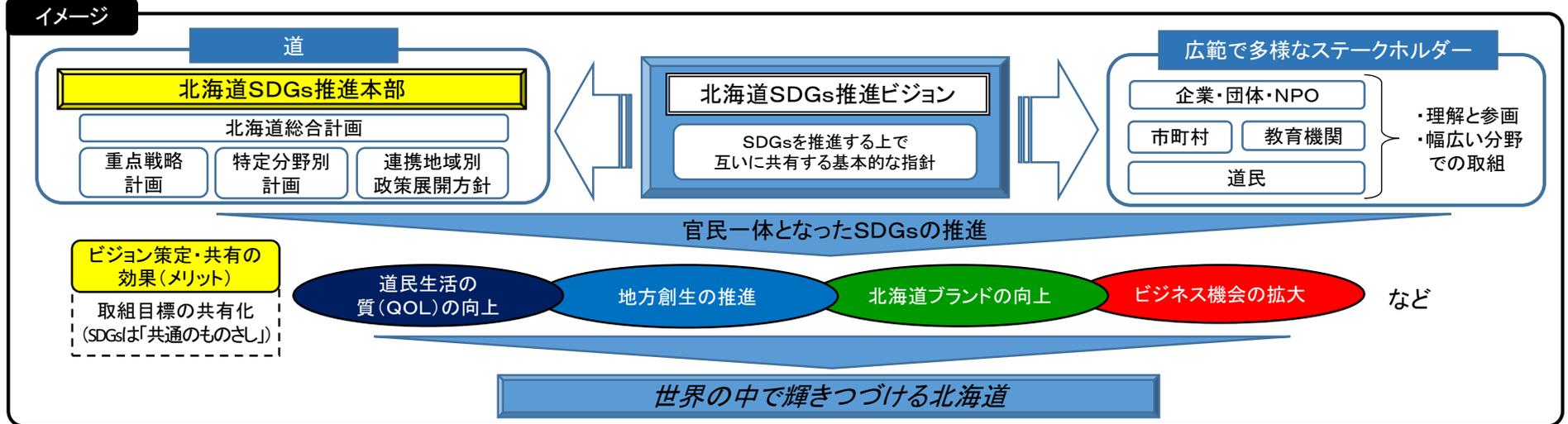
### ビジョンの位置付け

- ・本道においてSDGsを推進するため、道内の多様なステークホルダーと道が互いに共有する「基本的な指針」
- ・各ステークホルダーのSDGsの主流化や連携・協働の取組を促進し、持続可能な地域づくりを進めるための「ガイドライン」

### 目標年

2030年(国連の「2030アジェンダ」の目標年)

### イメージ



## 2 ビジョンの構成

### 1 ビジョンの基本的な考え方

- (1) 策定の趣旨
- (2) ビジョンの位置付け
- (3) 目標年

### 2 北海道を取り巻く状況

- (1) 北海道の現状・課題
- (2) 世界に誇れる北海道の価値と強み

### 3 北海道のめざす姿と優先課題・対応方向

- (1) めざす姿
- (2) 北海道の優先課題と対応方向

### 4 ビジョンの推進

- (1) 各ステークホルダーの取組
- (2) 推進手法
- (3) 推進管理

## 3 策定スケジュール

<平成30年度>

- 6月 骨子案の策定
- 9月 原案の策定
- 10月 パブリックコメント、市町村等意見照会の実施
- 11月 案の策定
- 12月 ビジョンの決定(北海道SDGs推進本部)